

[前画面へ戻る](#)

科目名	日本とアジア(歴史)
科目名(英訳)	Japan and Asia (History)
科目ナンバー	HH133C01
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	一谷 和郎
単位数	2
開講学年	1年
開講セメスター	秋期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択: HH
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	専門共通科目。歴史学の特質や意義を理解するための基礎的な科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ○ ②: ◎
身につく基礎力 / 身につく汎用力	／ 専門的知識・技能 思考力 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	本授業の目的は、19世紀から21世紀までの近現代を対象として、日本と中国との関係を中心に、東アジアの歴史と現代に関する知識を獲得することにある。本授業を通じて、受講生は東アジアに対する関心を深めながら、この地域が近代以降たどってきた歴史の基本的かつ重要な事実を発見し、理解し、説明することができるようになる。	
具体的 達成目標	日本と中国との関係を中心に、近代から現代までの東アジアの歴史に関する基本的かつ重要な知識を身につけ、広く「日本とアジア」に関わる歴史について自分自身の考えを表明することができる。	
	1	【内容】 第1回: イントロダクション 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#1の内容を復習しておく。
	2	【内容】 第2回: 東アジアの国際秩序① 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#2の内容を復習しておく。
	3	【内容】 第3回: 東アジアの国際秩序② 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#2で与えられた検討課題の答案を作成する。
	4	【内容】 第4回: 中華世界と日本① 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#3の内容を復習しておく。
	5	【内容】 第5回: 中華世界と日本② 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#3の引用資料を再読しておく。
	6	【内容】 第6回: 東アジアの国際秩序の改変① 【授業外学習】 事後に、配布レジュメ#4の内容を復習しておく。
		【内容】 第7回: 東アジアの国際秩序の改変②

④ 授業計画	7	【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#4で与えられた検討課題の答案を作成する。
	8	【内容】	第8回:立憲政への道①
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#5で与えられた検討課題の答案を作成する。
	9	【内容】	第9回:立憲政への道②
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#6の内容を復習しておく。
	10	【内容】	第10回:日中相克の基点①
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#7の内容を復習しておく。
	11	【内容】	第11回:日中相克の基点②
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#7の内容を復習しておく。
	12	【内容】	第12回:日中戦争の視座①
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#8の内容を復習しておく。
	13	【内容】	第13回:日中戦争の視座②
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#9の内容を復習しておく。
	14	【内容】	第14回:戦後和解①
		【授業外学習】	事後に、配布レジュメ#10の内容を復習しておく。
	15	【内容】	第15回:戦後和解②
		【授業外学習】	配布された学習のポイントにしたがって文を作成する。
④ 授業方法	講義を基本とする。授業中に課される課題のフィードバックの仕方は、適宜授業を通じて伝える予定である。		
④ 成績の評価方法	提出物70%、まとめの課題30%で評価する。		
④ 成績の評価基準	提出物70%、まとめの課題30%で評価し、100点満点中60点以上を合格とする。		
④ 教科書			
④ 参考文献			
④ 備考			
④ 関連ホームページ			
④ メールアドレス	一谷 和郎 ssa2779@fsc.chubu.ac.jp		
④ オフィスアワー			

[前画面へ戻る](#)